

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

日本製鐵株式會社

クルツブ直接製鐵法の試験を八幡に於て行ふ諒解を求めたるに對し
シグルーソン工場社長グリスマン氏及び所長コーピッチ氏より
クルツブ東京出張所長レムケ氏に宛てたる返書の譯文

一九三六年九月十七日

日本製鐵株式會社の直接製鐵法に關する件

當方は日本製鐵株式會社が直接製鐵法の試験を行はるるに對し工業的
規模に於て實施せられざる限り何等の異議を挿むを得ざるものに候。
然し此方法は非常に困難にして良結果を得難かるべしと存候而して之
によつて本法の眞價が認められざるに到らむことを恐るる者に候
本法は此種冶金方法と同様に特許記載文や一回の見學を基礎として實
行し得らるものに非ずして良成績を得むとせば本法に對し徹底的の認
識を必要と致候當方の研究に於ても操作上の些細の點が不成績を招來
することを經驗致候。殊に本法の爲めに設計せられざる有り合せの爐

日本製鐵株式會社

や設備を利用せらるる場合に於て特に然りと存候。就ては當方にては此試験を日本に於てせず寧當方にて實施するを得策と存候得共假に日本に於て試験を行ふとしても其試験と同時に少くも同一原料を以て當方にて平行的に試験することが望ましく存候。此提案は除硫の研究が進んで日本の原料を用ゐて硫黄分〇〇ニ五%のルツベが得らるれば直に平爐の原料たることを得べきことを豫想する場合特に重要なものと存候。

當方は貴下より井村氏に當方の考を腹藏なく御傳へ下され日本製鐵會社の御決定を成る可く至急御返事あらむことを切望致候
御申越により本日電文を以て返答致候